



進路だより

愛知県立豊川特別支援学校本宮校舎
進路指導部 第1号
令和7年7月22日

1学期の1年生は「作業に慣れ、認定タグを知る」、2年生は「第1回現場実習」、3年生は「それぞれ自分の進路を真剣に考える時期」だったと思います。保護者の皆さまにおかれましては進路説明会等お忙しい中、御出席していただき、ありがとうございました。

1 過去3年間の卒業生の進路状況について

過去3年間の卒業生の進路先は次のとおりです。新しい環境でも、在学時と同じように自分らしさを発揮してくれることを期待して送り出しています。

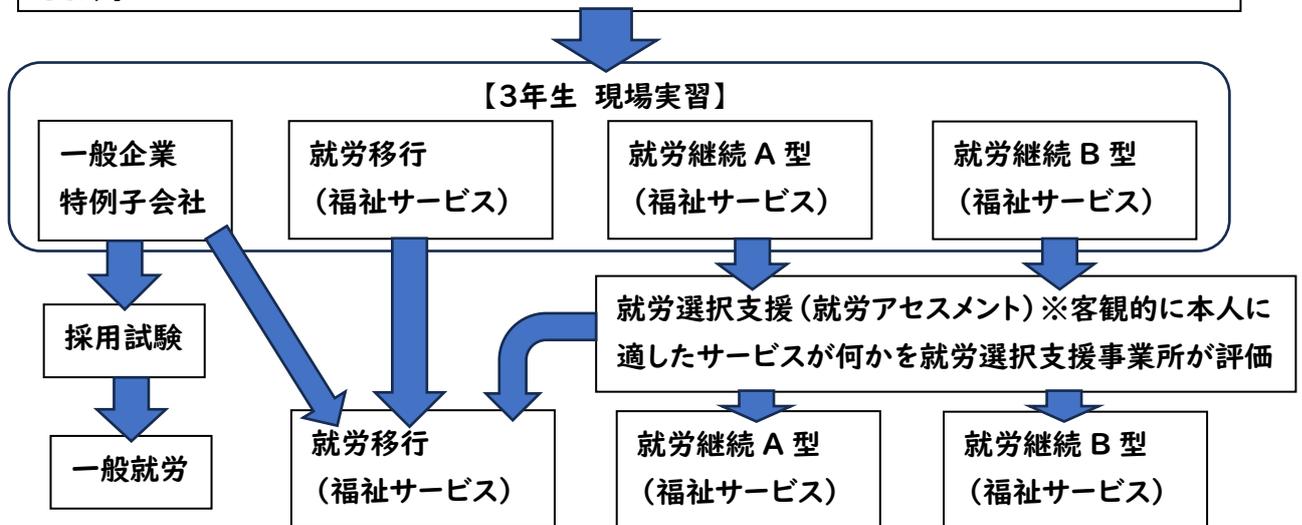
進路先区分		R4年度卒業生	R5年度卒業生	R6年度卒業生
一般就労	製造業	11名	22名	12名
	運輸業	1名	0名	0名
	卸売業・小売業	4名	1名	1名
	医療・福祉	1名	1名	0名
	サービス業	0名	2名	3名
福祉的就労	就労移行支援	6名		8名
	就労継続支援 A 型	2名		1名
	就労継続支援 B 型	2名		2名

2 進路決定までの流れ

【2年生 現場実習】 一般企業または移行支援事業所

1年生の3月頃、進路相談で保護者の方に就労に関する認識や希望について、担任と進路担当が確認し、学校がマッチングをします。

2年生の現場実習後、一般就労か福祉的就労か、担任と進路担当者、保護者の三者で相談をします。



※3年生の現場実習で就労継続 A 型や B 型を利用したいと考えた場合は、就労選択支援を受ける必要があります。就労選択支援事業所では、客観的に A 型または B 型、移行支援、どこが適しているのか判断します。このサービスは現2年生からスタートします。

3 卒業後の進路先について

(1) 一般就労(雇用形態、給料)について

正社員	準社員 契約社員 パート
月給制 フルタイム 残業あり (夜勤あり ※一部の製造業)	時給制 (または月給制) 勤務時間の配慮あり 残業はほぼなし 夜勤なし

一般就労の雇用形態は、さまざまです。一般就労の場合、**障害者雇用**になります。

正社員は、残業や夜勤を求められます。もちろん、本人の仕事への慣れも見えていただけますが、企業のタイミングで始まります。また、正社員としての責任ある仕事を多く任せられます。仕事量や正社員としてのプレッシャーが辛く、欠勤が続いた卒業生もいます。そうすると、企業側も困りますが、何より本人にとって大きな不利益となります。

正社員以外の採用においても、雇用形態や給与が更新される企業もあります。同じ会社で継続的に働くことで正社員登用をしていただくこともあります。

長く働くことのできる勤務体系や雇用形態は何か家族で話し合ってみてください。

基本給の一例

正社員	【製造業・流通業】	19万円前後
準社員	【特例子会社・製造業】	17万円前後
準社員	【特例子会社・清掃業】	15万円前後
パート	【製造業】	16万円前後



(2) 福祉的就労(障害福祉サービス)について

※福祉サービスを受けながら働く、または訓練を受ける場です。

	就労移行支援 (訓練の場)	就労継続支援A型 (働く場)	就労継続支援B型 (働く場)
対象	一般企業等への就労を希望する人	1日4~5時間の勤務を希望し、最終的に一般就労を目指す人	卒業後、すぐの一般就労ではなく、数年かけ、一般就労を目指す人
概要	就労のための知識・能力向上のための訓練	雇用して就労する機会の提供、就労に必要な訓練	就労する機会の提供、就労に必要な訓練
雇用契約	なし	あり(最低賃金保障)	なし(工賃)
利用期間	原則:2年 (最長3年)	制限なし (18歳~65歳未満)	制限なし

本宮校舎卒業後、すぐに一般就労する人もいれば、福祉的就労を経てから、一般就労をする人もいます。「なぜ就職したいのですか」そのような質問を投げかけられたとき、すぐに答えられるでしょうか。よく分からないのであれば、福祉的就労も一つの選択肢としてください。進路を考える上で、「今より少し上の力」を目指したスモールステップで、無理なく力を付けていくという考え方が大切です。